



With coronaの時代の今だからこそ

Satoyama villa DEN・本陣を活用した
チームビルディング研修のご提案



- 00 今、求められていること
- 01 第六感を刺激する場所
- 02 第六感を刺激するプログラム
- 03 研修タイムスケジュール例
- 04 お申し込み



00 今、求められていること



I. いくつ当てはまりますか？

- ✓ コロナ、三密、在宅勤務・・都会で働くストレスや閉塞感を感じている
- ✓ ビルの会議室で話し合っても良い発想は生まれないと思う
- ✓ WEB会議にはうんざり、リアルな体験・交流がしたい
- ✓ 密を避けて、自然豊かな安全な場所で過ごしたい
- ✓ 情報過多な毎日、シャットダウン＆リセットしたい
- ✓ 創造性が足りないと思う



II.時代背景

- With coronaで今まで当たり前だった「人との触れ合い」が貴重なものだと気付かされている
- これまでの社会のあり方を見直し、人と人、人と自然、自然と自然を結び直す必要がある
- モノや情報が溢れる現代で、代わりのきかない、再現できない希少な体験を欲している
- 人々の意識はサステナブルな社会への転換という方向に変わってきた
- パソコンやスマホで何もかも事足りる時代、便利な家電、快適な住環境に慣れ、第六感・右脳を使った体験が少なくなっている



01 第六感を刺激する場所



Satoyama villa シリーズ

信州松本の日常を味わえる古民家、そして歴史的建造物を利用した2棟の施設をご紹介。
100年の年月を超えて大切にされてきた建物の重み、

長い年月を経ても使い続けることができ、解体して材木を利用したり
組み立てができる祖先の知恵。

Satoyama villaシリーズでの滞在は持続可能な社会を考える上でも多くの示唆を与えてくれます。



Satoyama villaシリーズ vol.1 DEN



長野県松本市中山5471

文政十一年より建つ古民家と蔵を1棟貸しで。
美しい梁の下でくつろげるストーブリビング、広いキッチン、
3つの寝室、16畳の座敷をご用意。
建物に隣接した田畠から見えるアルプスは絶景。
信州の特徴的な様式である本棟造りは圧巻。

隣接するオーガニックファームやハーブガーデンでの収穫体験
フレッシュミントティーを飲みながら歓談、
北アルプスに落ちる夕日に心が洗われ、
夜は畠で焚き火をしたり、星空を眺めたり。
美しい景色を見ながらのバーベキューで絆が深まります。

最適人数 16名



Release & Reconnection

様々なメッセージが世界中から
常に入ってくる現代のオンラインな日々。
でもここでは、ひととき、通知をオフにしたり、
できれば電源からシャットダウンして、
目の前にいる人との今に集中してみてください。
テレビも時計もここにはありません。

夕方になったら、田んぼのまん中に私たちがつくった
奇妙なテラスに座って、しばし目をつむってみてください。
風が運ぶ土地のにおい。小さな鳥たちの羽ばたきの音。
あなたの心に何もない余白が広がっていったら、静かに目を開けてください。

広がる田んぼに張られた水は、夕焼け空と同じ色をしているでしょう。
雪を冠した北アルプスの頂たちが、想像以上の高さで空に迫っているでしょう。
はるか昔、自分はここにいたことがあるような気がする。
言葉じゃない大きなメッセージがあなたの全身を包むでしょう。

Release & Reconnection.
大きなものとのシンクロを。



Satoyama villa シリーズ vol.2 本陣



長野県松本市保福寺町

かつて松本城の殿様が参勤交代で江戸へ向かう途中で休憩した宿場町、保福寺宿。

街の中心にある、本陣を務めた旧小澤家の建物をリノベーションしました。

現在、文化材登録に向けて調査が進められています。

高さ13mの吹き抜けには幾重にも重なる梁、殿様専用の玄関、

類を見ないこの建物が多くのこと語りかけてくるでしょう。

囲炉裏を囲んで夜通し会話が弾み、裏庭からはアルプスと里山の風景が広がります

離れ1階の喫茶室では自家焙煎の香り高いコーヒーをご提供。

最適人数 10~16名（17名以上はご相談）

Dialogue & Inspiration

まるで大きなタイムカプセルを開けたみたい。

建物の再生に向け、最初に入ったときは、そんな印象でした。

その昔、参勤交代で江戸に向かう松本藩主が休息する

「本陣」と呼ばれる家だった建物。

そこには様々な時代の遺構が、100年以上の時のなかで、
ぎっしり詰まっていました。

それらを地域の方々と丁寧に取り出していくと、
建物の本質とポテンシャルが見えてきました。

文化をも運んだ要人たち、気持ちを込めてなしていた人々の姿。

床板を取りはずしたときに偶然見つかった古い囲炉裏。

時を超えて、そこに火が灯ったとき、

本陣はHONJINとして再び脈動を始めます。

この空間はずっと誰かを待っていたのかもしれない。

建物が宿す美意識が、私たちの創造を刺激します。

Dialogue & Inspiration

火を囲み、語り合う場所。



02 第六感を刺激するプログラム



感覚を刺激するチームビルディング



【農業体験】
田んぼに素足で
入って雑草とり



【自然】
景色を眺めてリフレッシュ



【料理実習】
大型キッチンスペースで
メンバー自身で料理



【ヨガ・ピラティス】
新鮮な空気を吸いながら
カラダをリフレッシュ



【語らい】
焚き火や囲炉裏の火を囲んで
時を忘れて語らいの時間を



【体験】
座禅、写経、護摩焚き
寺院で心を見つめる時間を



視覚

アルプスを臨む雄大な景色

里山の新緑、紅葉、雪化粧

築100年超の柱や床の光沢

満点の星空

畠を横切るキツネ、宙を飛ぶトンボ、生きとし生けるもの



味覚／嗅覚

大型キッチンスペースでメンバー自身で料理

採れたて野菜やハーブの香り

地元食材を使用した滋味あふれる料理のケータリングサービス

パチパチ燃える薪の匂い

写経の墨の色、墨汁の香り

古い建物が持つ、どこか懐かしい匂い



聽覚

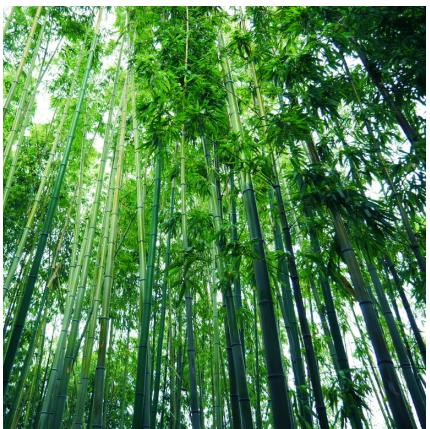
朝の小鳥のさえずり

カエルの鳴き声

村の人の笑い声

竹林を抜ける風の音

夜の静寂



触覚

田んぼで草取り・・・素足に感じる泥の感触、開放感

風が頬をなでる感触

カエルを素手で触った感触

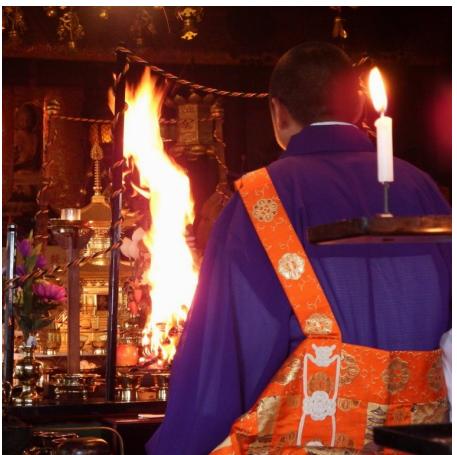


第六感

自分と向き合う時間

心をリセットする時間

自然とつながる感覚を取り戻す時間



03 研修タイムスケジュール例



I.新入社員スタートアップ1泊2日研修

研修の目的と狙い

新入社員としてのビジネスマナーの習得だけでなく、共同作業や寝食を共にすることで、かけがいのない仲間との時間を共有しながら、お互いの考え方の違いや価値観の違いの理解を深めます。

そして、「この仕事で働く意味・意義とは何か？」この仕事を通じて「どのような自分になりたいのか？」をメンバー全員で考えてベクトルをひとつに束ねて社会人としてのスタートアップを図ります。

期待できる効果

- ◆ 同期の仲間とのかけがいのない時間を共有することによる離職率の低下
- ◆ 接客・接遇等の実践的なロールプレイングによる早期戦力化
- ◆ この仕事における目的を見据えた『軸』を持った社員の育成
- ◆ 受け身ではなく、主体性を持った自発型人財の育成
- ◆ 協調性、コミュニケーション能力の習得



研修カリキュラム・スケジュール（例）

《 1日目 》

10：00 研修午前の部スタート

- ・オリエンテーション
- ・学生と社会人との違い
- ・ビジネスマナー

12：00 昼食

13：00 研修午後の部スタート

- ・相互理解
- ・気持ちの良い職場とは？
- ・第一印象の大切さ
- ・コミュニケーションスキル

16：00 田んぼで草取り



17：00 夕食

※メンバー全員で準備から、支度、片付けまで、チームワークを高めながら実施していただきます。

20：30 ワークショップ

「私たちの仕事の目的とは？」

21：30 終了

焚き火を囲んでおしゃべり

オプション メニュー

《 2日目 》

6：00 起床

7：00 寺院で坐禅

8：00 朝食



9：00 研修 2 日目

- ・この仕事を通じて「なりたい自分とは？」
- ・研修まとめ

12：00 研修終了

13：00 畑でBBQ

研修費用

新入社員スタートアップ 1泊2日研修

通常60万円→特別価格30万円（税金別）

※研修設計料・資料代を含みます

※研修内容、時間に関してはご相談の上決めさせていただきます

※宿泊代・食事代・アクティビティ代は別途頂戴いたします



II. チーム力向上 1泊2日研修

研修の目的と狙い

普段、社内の会話は業務が中心で、メンバー同士がお互いの事を意外に知らないものです。

また、昨今ではリモート勤務も常態化し、更にコミュニケーションが希薄になっている傾向があります。

このチーム力向上研修では、信州松本の古民家を舞台に、チーム力を向上させるエッセンスを学びながら、自分達の目指すべき組織像を明確にするだけでなく、大自然の中での農業体験やアクティビティを通じて、職場を離れて仲間との絆を深め、明日からのチームとしての活力を養います。

期待できる効果

- ◆ アイデア、発想力が高まる
- ◆ 職場に関する課題が解決される
- ◆ 仲間が好きになる
- ◆ 職場が好きになる
- ◆ 生産性の向上



研修カリキュラム・スケジュール（例）

《 1日目 》

10:00 研修午前の部スタート
・オリエンテーション
・ホスピタリティを組織運営に生かす
・お互いを理解するワークショップ

12:00 昼食

13:00 研修午後の部スタート
・組織で「うまくいっていること」、「うまくいっていないこと」の共有
・自分たちの組織をどうしたいか?
・自組織の1年後の姿を設定する

16:00 チームに分かれて夕食作り



17:00 夕食

※メンバー全員で準備から、支度、片付けまで、
チームワークを高めながら実施していただきます。

オプション メニュー

《 2日目 》

6:00 起床

7:00 朝日を浴びて屋外ヨガ



8:00 朝食

9:00 研修2日目

- ・目指す組織像に向けてするべきアクション
- ・研修まとめ

12:00 研修終了

研修費用

チーム力向上1泊2日研修

通常60万円→特別価格30万円（税金別）

※研修設計料・資料代を含みます

※研修内容、時間に関してはご相談の上決めさせていただきます

※宿泊代・食事代・アクティビティ代は別途頂戴いたします



オプションメニュー

No.	内 容		目安時間	料金
1	農業体験	畠での収穫体験 (DEN) 契約農場での草取り体験 田植え 稲刈り	1 H 2 H 4 H	¥0 ¥0 ¥4,000(/1人)
2	料理	食材とレシピのご用意	2 ~ 3 H	¥4,000(/1人)
3	BBQ	食材・薪のご用意	2 H	機材¥6,000 (/回) 食材 ¥4,000(/1人)
4	焚き火	薪のご用意・消火作業	2 H	¥0
5	座禅	近隣寺院と提携	1 H	¥2,500(/1人)
6	護摩行	近隣寺院と提携	2.5H	¥15,000 (/回)
7	写経	近隣寺院と提携	2 H	¥1,500(/1人)
8	ヨガ ピラティス	自然の中で心身リフレッシュ。 実績のあるトレーナーを手配いたします。	1.5H	¥30,000 (1回)
9	そば打ち体験	信州そば道場の講師を手配致します。 打った蕎麦を食べられます。	2 ~ 3 H	¥3,000(/1人)
10	E-bikeレンタル	注目のE-bike、坂道でも楽々登れます。 ガイド付きツアーもご提案	3 H	¥2,500(3時間) ¥9,000(3 時間ツアー)
11	原生林ツアー	ガイド付きツアーで原生林を歩き、手つかずの自然の中で	7 H	¥19,000 (1回)



研修講師もお手配します

講師・ファシリテーター

ザ・ホスピタリティチーム株式会社
代表取締役／ホスピタリティコンサルタント

船坂 光弘



大学卒業後、実家のある長野県松本市のホテルブエナビスタに入社。ホテルのオープニングを経験し、以降17年間ホテルマンとして現場でホスピタリティを体現。2008年にザ・ホスピタリティチーム株式会社を起業。「ホスピタリティで人を輝かせる」を企業ビジョンに、サービス業専門の経営課題を解決するコンサルタントとして、今までに500社以上を支援、年間250日のコンサルティング・研修実務、延べ1万人を超える受講生を持つ。

ザ・ホスピタリティチーム株式会社ホームページ

<https://thehospitalityteam.jp/>



04 お申し込み

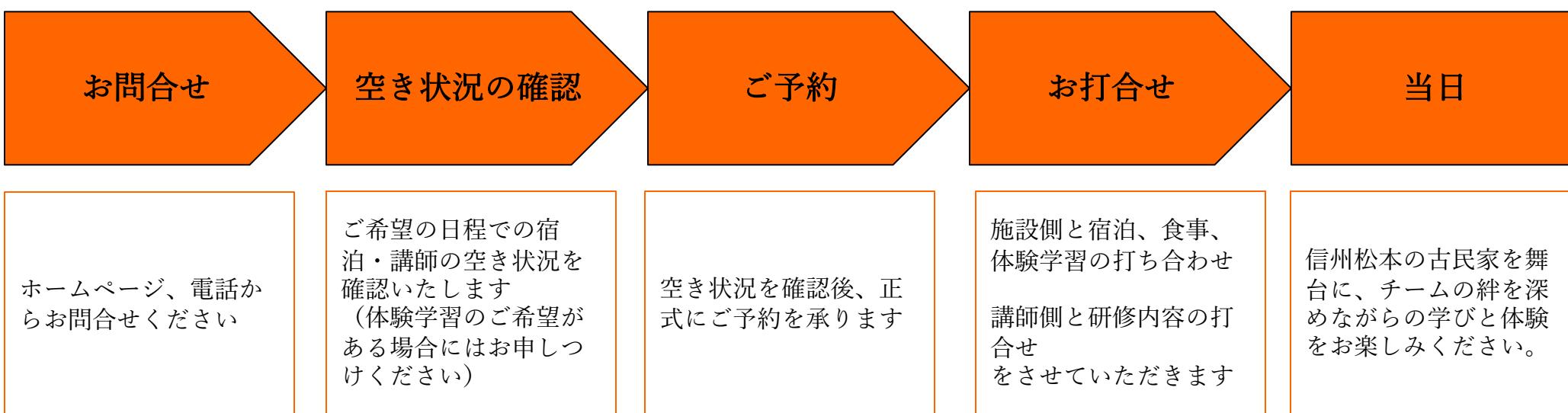


費用

- ◆ 宿泊費用： DEN：貸し切り（16名様迄） 95,000円 （母屋・蔵）
本陣：貸し切り（20名様迄） 280,000円 （母屋・離れ）
- ◆ 食事代： DEN・本陣共通
朝食 1,200円～
昼食（弁当）2,000円～
夕食 5,000円～
- ◆ 研修費用： 1泊2日コース 30万円（税込33万円）

※詳細な料金についてはお問合せください。

お問合せの流れ



ご希望に合わせて貴社に最適な研修をアレンジします。
ご相談ください。

扉ホールディングス株式会社
0263-88-3266
担当 水野

